



本格的な出水期に備え防災体制を確認

～令和6年度「洪水対応演習」の実施～

山形河川国道事務所では、洪水時の防災体制に万全を期するため、本格的な出水期を前に洪水対応演習を毎年実施しています。今年度は令和4年8月豪雨と同規模の洪水発生時における、地域の防災活動の適切な判断・行動につなげるよう河川・ダムの水位、流量などの関係機関との情報共有等、洪水時の万全な防災体制の確認を行います。

1. 実施日時 令和6年5月15日（水） 9：00～16：30
2. 実施場所 山形河川国道事務所 2階 災害対策室及び大会議室
3. 参加機関 東北地方整備局、山形河川国道事務所、山形地方气象台、山形県、管内市町、その他関係機関（合計 約50名）
4. 主な実施内容
 - 1) 情報伝達演習
 - ・南陽市とのホットライン（電話およびWeb会議）
 - ・洪水予報、水防警報、水位予測、被災情報等の伝達
 - 2) 洪水対応演習
 - ・堤防決壊等の重大災害を想定し、被災箇所の状況把握及び緊急復旧工法検討等の演習
 - ・6時間先までの水位予測の発表
 - ・ウェアラブルカメラを用いた被災状況画像伝送による情報共有
5. 取材 会場での受付後、撮影は随時可能とします。

※当日の気象等の状況により延期または中止になる場合があります。

〈発表記者會〉 山形県政記者クラブ・米沢記者クラブ

問い合わせ先



国土交通省

（事務局） 東北地方整備局 山形河川国道事務所
 山形市成沢西四丁目3番55号
 TEL 023-688-8421（代表）

副所長（河川） やまかげ 山影 しゅうじ 修司（内204）

流域治水課長 こんの 今野 こういち 浩一（内351）

○「令和6年度 洪水対応演習」のポイントについて

■タイムスケジュール（予定）及びポイント■

- 9：30頃 山形河川国道事務所長と南陽市とのホットライン（電話）による情報共有
- 9：40頃 ウェアラブルカメラを用いた現地からの被災状況 画像伝送による情報共有
- 10：10頃 山形河川国道事務所長と南陽市とのホットライン（Web会議）による情報共有
- 13：00頃 【南陽市梨郷地内 堤防決壊】
- 13：10頃 山形河川国道事務所長と南陽市とのホットライン（Web会議）による情報共有
- 13：40頃 緊急復旧工法検討・申請

毎正時 6時間先までの水位予測を発表

■過去の演習状況■



ホットラインによる情報伝達の状況



ウェアラブルカメラを用いた被災状況画像伝送

取 材 登 録 書

<<取材を希望される方は、事前に FAX で御登録をお願いします>>

登録期限：令和6年5月14日（火）12：00まで【厳守】

送信先：東北地方整備局 山形河川国道事務所 流域治水課 流域調整係

FAX：023-688-8438

<p>◆報道機関名</p> <hr style="width: 80%; margin-left: 20px;"/>
<p>◆取材者</p> <p>1) 代表者 <hr style="width: 80%; margin-left: 20px;"/></p> <p>2) <hr style="width: 80%; margin-left: 20px;"/></p> <p>3) <hr style="width: 80%; margin-left: 20px;"/></p>
<p>◆連絡先（代表者の連絡先）</p> <hr style="width: 80%; margin-left: 20px;"/>

【備考】

1. 上記の「◆連絡先（代表者の連絡先）」には、取材当日に連絡可能な携帯電話等の連絡先を記入して下さい。（取材当日、視察の変更等が生じた場合に、連絡します。）